

小浜市【効率的な農地や農用地の現地把握手法の確立】

(1) 地域課題分野

[] ①交通、 [] ②防災、 [] ③環境、 [] ④健康福祉、 [] ⑤産業、 [] ⑥農林水産、 [] ⑦教育、 [] ⑧行政、 [] ⑨観光・文化、 [] ⑩その他

(2) 課題

- ・小浜市では遊休農地の確認や、作付状況の確認業務以外にも、営農計画書に基づく転作確認、農業委員会による違反転用のパトロール、環境保全型の農業（環境直払）や農地の機能維持・向上（多面的機能支払交付金制度活用）の取組確認等、様々な現地確認業務が存在している。
- ・現地確認に多くの時間を要しているが、職員の減少や業務量の増加に伴い、その負担が増加している。

(3) 現状

- ・衛星画像を活用した遊休農地確認システムの試験的利用や、タブレットによる現地確認の実施により省力化を図っている。
- ・令和4年度は、衛星画像を活用した経営所得安定対策の現地確認システムの実証事業に参加し、AIによる作付状況の推定精度向上に協力。令和5年度からは現地確認業務で利用し、業務の省力化に取り組む。また、県下の農地ポリゴンデータを所有する福井県土地改良連合会や、経営所得安定対策にかかる関係機関である福井県農業再生協議会等と、全県での農地確認業務の省力化に向けて協議予定。

(4) ステークホルダー

関係者・団体、関係市町・部署等	役割・立場
北陸農政局福井県拠点	農業行政（国）
福井県福井米戦略課	農業行政（県）
福井県嶺南振興局農業経営支援部	農業行政（県）
福井県農業再生協議会	農業関係団体
福井県土地改良連合会	農業関係団体

関係者・団体、関係市町・部署等	役割・立場
小浜市農政課（小浜市農業再生協議会）	農業行政（市）
小浜市農業委員会	農業関係団体
福井県農業協同組合小浜支店営農課	農業関係団体
福井県農業共済組合若狭支所	農業関係団体
農業者/地権者	事業者（交付金申請者）

(次頁あり)

小浜市【効率的な農地や農用地の現地把握手法の確立】

(5) 地域課題解決の糸口

- ・ドローンや衛星画像からAI技術等を使って農地を解析し、経営所得安定対策事業における作付状況の確認の他、農地転用や遊休農地、環境配慮型農地などの現況を把握できる、事業横断的なシステムを構築できないか。
 - ・現地確認業務は携帯回線のつながらないエリアもあるため、オフラインでも使えるようなシステムを希望。
 - ・小浜市では栽培が少ない作物（豆類等）について、他市町と連携しながらサンプルデータを取得し精度向上を図る取り組みを期待。
 - ・現地確認結果をCSVデータ等で出力し、国や県に提出する業務関連ファイルのデータとして活用できるようようにする。
- <その他>
- ・福井県農業試験場がNTTデータと協力して開発した生育診断システム「Growth eye」と連携させ、農薬や肥料の施用する適期を知らせるシステムの開発。

(6) 提供可能な資産・データ

- ・農地台帳システム
- ・営農計画書
- ・農地パトロールの関連資料
- ・登記農地のポリゴンデータ

小浜市【農業支援にかかる関係機関の情報共有ネットワーク構築】

(1) 地域課題分野

①交通、 ②防災、 ③環境、 ④健康福祉、 ⑤産業、 ⑥農林水産、 ⑦教育、 ⑧行政、 ⑨観光・文化、 ⑩その他

(2) 課題

農業関係機関同士で農業者への支援内容等が十分に共有されていないことから、農業者に対して適切でスムーズな対応が行えていないことがある。

(3) 現状

小浜市、嶺南振興局、JA福井県、農業共済組合、政策金融公庫等が農業者に対して様々な支援を実施しており、会議等を通じて情報共有を図り、必要に応じた連携をしているが、取組内容によっては情報共有が不十分なところがある。

(4) ステークホルダー

関係者・団体、関係市町・部署等	役割・立場
小浜市	農業行政（市）
嶺南振興局	農業行政（県）
福井県農業協同組合	農業関係団体
福井県農業共済組合	農業関係団体
日本政策金融公庫	金融機関
（認定）農業者	事業者

(5) 地域課題解決の糸口

農業者への支援にかかる情報を各関係機関が共有し、支援策を一元化して農業者へ提供できるシステムの構築

(6) 提供可能な資産・データ

・農地台帳データ ・営農計画書 ・登記農地のポリゴンデータ ・地域計画 ・農業者の申請関係書類